

第4回「長野県は宇宙県」ミーティング 2020/02/22@大町公民館分室 2階講堂

コメント：  
**もうすぐ100周年を迎える諏訪天文同好会**

大西浩次(国立長野高専)

# 「長野県は宇宙県」と諏訪天文同好会

長野県は、どうして「宇宙県」なのか？

- 多くの天文施設
  - 国立天文台・野辺山宇宙電波観測所
  - 東京大学木曾観測所
  - JAXA臼田宇宙空間観測所
  - 電通大菅平宇宙電波観測所 etc.
- 美しい星空
- 多くのプラネタリウム
- 油井宇宙飛行士の出身地

「長野県は宇宙県」



国友一貫斎

## 長野県のア天文学文化の歴史



三澤勝衛



諏訪天文同好会創立1922年、→2022年に日本の天文同好会100年を祝う会を行いたい！

# 「長野県は宇宙県」と諏訪天文同好会

長野県は、どうして「宇宙県」なのか？

- 多くの天文施設

- 国立天文台・野辺山宇宙電波観測所
- 東京大学木曾観測所
- JAXA臼田宇宙空間観測所
- 電通大菅平宇宙電波観測所 etc.

- 美しい星空

- 多くのプラネタリウム

- 油井宇宙飛行士の出身地

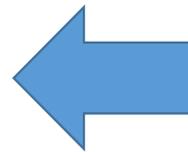
## 長野県に古くから天文文化があった

1921年：天文同好会諏訪支部  
三沢勝衛（諏訪中学校）

1922年：諏訪天文同好会設立

子供たちを集めて、市民の天文同好会として誕生したのである。

関西派（花山天文台，山本一清）と  
関東派（東京天文台，神田茂）との交流を  
深め、日本における近代天文学の黎明期  
から発展期に至るまで強い相互作用を及  
ぼしてきた。



## 山本一清と天文同好会

各地の支部

北海道支部 1924年10月

東京支部 1925年 五藤

横浜支部 1925年10月

諏訪支部 1921年 三沢勝衛 (\* ) ←信州教育 (初代筑摩県令 永山盛輝)

京都支部 1920 - 1921

大阪支部 1920年12月

岡山支部 1920年11月

.....

## 諏訪天文同好会

## 1922年

河西慶彦

五味一明、小松竹晴、浜喜代治、小椋恒夫、古畑正秋、牛山悦男、今井正明、

1936年6月18日20時40分 とかげ座新星 五味一明 (黒岩五郎、古畑正秋)

人工衛星 (青木正博)、オーロラ (今井)、変光星 (小城正巳)、太陽 (藤森賢一)、  
宇宙塵 (樋口八重子)、光電観測 (関舜衛)、茅野勝彦、百瀬雅彦

近隣) 金森丁寿 1942年のとも座新星の独立発見 変光星数万目測

遠藤寿一、金森、笠原、丸山、宮島、田中、小岩井、今井金彦、矢島敏晴、中沢登



皆既、瞬間ヲ記録シタ時計 (26.1秒ススミ)

五味一明 1936年皆既日食時のアルバムより



18日夜見付テ9「トカゲ」座新星(矢印) (19日午前0<sup>h</sup>59<sup>m</sup>-1<sup>h</sup>02<sup>m</sup>)

**五味一明 1936年皆既日食時のアルバムより**

拝啓

去る六月十八日北海道天塩郡

幌延に於ける貴下発見による

蜃蜃座新星は今夜東京

天文台に入電ありたるも郵便

局の手席に於て翌朝着 十

九日夜の観測に於て確めたる上

デンマーク天文電報中央局に

打電の豫定ありし也 今日

ニルゼン、ロレタ西氏発見の報

逆に各局より通知ありたる次

第にて東京天文台よりは

と思惟候 仰 金額僅少

れども本會の微意御酌量

の上御受納相成度懇願奉

り候

尚向後も益御研鑽と積

まれ天文學進歩の爲御盡

力賜り度く切に希望仕候

右簡略より貴下表彰

に玉り経緯申上度如斯

御座候 敬 具

昭和十一年十一月十四日

社團法人大日本天文学會 理事長

平山 伝

五味一明 殿

五味一明 1936年、日本天文学会天体発見賞の通知書

## 五味、下保兩氏の表彰について

既報の如く蜥蜴座新星發見者五味一明氏及び下保彗星發見者下保茂氏の兩氏に對して本會より左記書狀を添へ金百圓づゝを贈呈した。この資金は故本會會員間島道彦氏逝去の際にその遺言により天文學の普及發達の爲に有意義に使用されたしとて遺族より本會に委任されたものである。

拜啓 去る六月十八日北海道天鹽郡幌延に於ける貴下發見による蜥蜴座新星は同夜東京天文臺に入電ありたるも、郵便局の手落にて翌朝着、十九日夜の觀測により確めたる上デンマーク天文電報中央局に打電の豫定なりし處、同日ニールゼン・ロレタ兩氏發見の報逆に同局より通知ありたる次第にて、東京天文臺よりは貴下發見の日時その他文書を以て不取敢中央局宛通知致しおきし由に御座候。然るところ其後中央局並にハーヴァード天文臺よりの報知により同新星の獨立發見者は實に十數名の多きに及び候處、貴下の發見はその第一位に當れること確定致候。

時宛もベルリン、オリンピック大會に於て新進邦人の活躍頗る見る可きものあるに際し天文學界にても同様、華々しき國際的競技を見、貴下が勇躍第一位を贏ち得られしことは實に欣快此上なきことに有之、我等一同慶賀の念に堪えざる處に御座候。天文學の進歩及び普及に特別の功勞ある者に對しては本會會則第五條により表彰し得るものに有之候へ共、本會創立以來未だ其の適用の機なく今日に及びたるものに候が、此度我等役員の間に貴下表彰の案生じ去る九月二十五日評議員會を催して此の案を諮り候處滿場一致を以て可決、次いで十月二十四日臨時總會を催して同案提出、これ又滿場一致を以て出席會員の贊同を得、間島資金の中より金一百圓を貴下に贈呈致すことと議決相成候、右資金は故三井重役間島弟彦氏が大正十三年その子息本會會員道彦氏を喪はれし際遺言に従ひ天文學進歩の資にとて本會に寄附されしものにて、これを貴下表彰の資となすことは寄附者側より又本會より見て最も當を得たるものと思惟仕り候、金額僅少なれども本會の微意御酌量の上御受納相成度懇願奉り候。

尙向後も益々御研鑽を積まれ、天文學進歩の爲御盡力賜り度く切に希望仕り候。

右簡略ながら貴下表彰に至る経緯申上度如斯に御座候 敬具

昭和十一年十一月十四日

社團法人日本天文學會理事長 平山信

五味 一 明殿



日本天文学会 天体発見賞 五味一明 (1936)



茅野市 八ヶ岳総合博物館にて



日本天文学会 神田茂記念賞 五味一明 (1976)

茅野市 八ヶ岳総合博物館にて

## 「長野県は宇宙県」



国友一貫斎

- (1) 長野県内の研究施設の基礎知識
- (2) 長野県の地質・地理・植生・風土
- (3) 長野県のア天文学文化の歴史
- (4) 各地域（各館）の星空の案内法



三澤勝衛



諏訪天文同好会創立1922年

→ 2022年に日本の天文同好会1000年を祝う会を行いたい！